

夜久野地域公民館だより12月号

第57号
2020年
12月発行

届け! 願い 深まれ! 絆 みんなで千羽鶴 大作戦



みなさまご協力 ありがとうございます。

11月1日(日)から3日(火・祝)の3日間、夜久野ふれあいプラザを会場に、「ふれあいいいききフェスタ(第15回公民館まつり)」が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作品展示を中心に実施しました。

実行委員会では、このような中でも多くの方に関わっていただき地域の絆をはぐくみたいと考え、「コロナ終息を願う千羽鶴」に取り組むことにしました。全戸配布などで皆様に呼びかけましたところ、大変多くの折り鶴が寄せられました。その数なんと13,879羽! 本当にありがとうございました。

皆様方の思いのこもった折り鶴は、ふれあいプラザ玄関からの空間を華やかに彩り、来場者から大きな反響をいただきました。

多く方からご要望をいただき、期間を3月末日まで延長し飾っております。

貸し出しもいたしますので、ご希望の方はお申し出ください。

寄せられた折り鶴をこのように飾りました。



【飛翔鶴】左上写真
色の淡い色の鶴を天井から1羽ずつ吊しています。

【鶴の木】左下写真
木の枝に鶴を接着。右側の純白から左側に向けて黄色を経て赤色に徐々に紅葉していきます。

【鶴のれん】右上写真
折り鶴を25羽ずつ(小さい鶴は50羽ずつ)つないで“のれん状”に吊しています。

つなぐ作業も
多くの方にご協力
いただきました。

予想を上回る鶴の量に、つなぎ作業が遅れてしまいましたが、様々な方が手を貸してくださいました。感謝しています。



参加者の感想 & 実行委員会アンケートより

- 例年と異なり展示中心となりましたが、折り鶴の企画が素晴らしいと思いました。鶴を折られた方、「鶴のれん」の作業をされた方、当日展示作業をされた方など、みんなの力が合わさってできたという喜びが会場にあらわれていました。
- 鶴の飾り付けが最高に素敵でした。鶴の木のグラデーションも見事ですし、宙に浮いて見えるアイディアが大変よかったです。これからもいろんな人にみてほしいです。
- コロナの終息を願う折り鶴、皆の心が繋がりましたね。

作品展示&活動紹介

文化協会、老人クラブ、自治会、地区公民館、夜久野地域公民館登録サークル、保育園、夜久野学園、西部保健福祉センター、市立図書館夜久野分館の作品や活動紹介などの展示物が、ホールや廊下に盛大に並べられました。

来館者は日頃の活動の成果をじっくりと鑑賞されていました。



ストリートピアノ& 「音グルメの会」5分間ピアノコンサート

普段は研修室においてあるピアノをラウンジに移動させ、だれでも自由に弾ける「ストリートピアノ」として楽しんでいただきました。

また、音楽グループ「音グルメの会」さんによる名曲演奏、「5分間ピアノコンサート」も開催。館内に響き渡るピアノの音色にうっとりしました。



参加者の感想 & 実行委員会アンケートより

- 舞台発表がなくて寂しい思いがありましたが、ホールいっぱい多くの展示があり、最高でした。
- 図書館コーナーの「なつかしい写真」の展示が良かった。見ていた高齢者さん同士で話が盛り上がっていた。こういう懐かしい写真は探せばまだあるのではないかな。さらに呼びかけて掘り起こし、「昔の夜久野」という企画として実施すると良いと思う。若い人にも知ってもらえるし、ふるさとを考える機会になると思う。
- 従来舞台で参加されていた団体がこれまでの活動記録を展示されたり、地区公民館の作品展示があるなど、新しい取り組みもあった。
- ストリートピアノは普段聴くことができないので、すばらしい企画であった。5分間ピアノコンサートも多くの方が聴かれていてよかったです。
- ロビーのピアノ演奏が素晴らしく、館内に音楽が響くのは素敵だなと感じました。
- 受付および出口での消毒、検温、来館者の記名、鉛筆の消毒、マスクの使用（忘れた人への提供）、換気など、感染防止対策がしっかり取られていたと思いました。